



2020年8月7日

「環境・社会課題の解決に向けた投融資方針」の策定について

株式会社広島銀行（頭取 部谷 俊雄）は、「環境・社会課題の解決に向けた投融資方針」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後もグループ一体となり、付加価値の高い金融サービスの提供を通じて、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 策定の目的

国連において採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向け、銀行の本業である投融資（金融仲介機能の発揮）を通じて、環境・社会への悪影響を低減・回避し、環境・社会課題の解決に貢献する。

2. 方針を策定する事業等（詳細は別紙の通り）

（1）原則禁止する事業等

- ① 核兵器やクラスター弾等の非人道的な兵器の開発・製造を行う先
- ② 人身売買等の人権侵害や強制労働に関与する先
- ③ 石炭火力発電所の新規建設事業

（2）積極的に支援する事業等

- ① 脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー事業等の気候変動リスクを低減する取組み等
- ② 森林資源および絶滅危惧種の保護等の生物多様性保全に向けた取組み等

3. その他

本件策定を受けて、既に公表しております「環境方針」の一部見直しを行っております。

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 総合企画部
TEL (082) 247-5151 (代表)

環境・社会課題の解決に向けた投融資方針

1. 基本的な考え方

〈ひろぎんグループ〉は、国連にて採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、地域経済を支える金融機関としての自覚を持ち、広島県を中心とした地元4県(岡山県、山口県、愛媛県)における積極的なリスクテイクを行うとともに、投融資業務^{*}における最高品質の価値ある金融サービスの提供を通じて、地域の社会・環境課題の解決と持続的な発展に貢献してまいります。

(※)貸出、外国為替取引およびデリバティブ取引等の取引(公社債の受託およびエクイティ出資を含む)

2. 環境・社会課題の解決に向けた取組み

〈ひろぎんグループ〉では、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー事業等の気候変動リスクを低減する取組みや森林資源および絶滅危惧種の保護等の生物多様性の保全に向けた取組み等、持続可能な環境および社会の実現に資する事業を積極的に支援しております。

一方、環境・社会に対するリスクまたは影響の重大性を踏まえ、以下に該当する事業については、原則、投融資を行いません。

- ①核兵器やクラスター弾等の非人道的な兵器の開発・製造を行う先
- ②人身売買等の人権侵害や強制労働に関与する先
- ③石炭火力発電所の新規建設事業

ただし、例外的に取組みを検討する場合は、各国のエネルギー政策・事情や OECD 公的輸出信用アレンジメント等の国際的ガイドラインを踏まえ、個別案件毎の背景・特性等を十分に勘案のうえ、慎重に対応いたします。また、災害時等の非常事態における対応等、やむを得ない場合は、この限りではありません。なお、炭素回収・貯留等の環境に配慮した先進技術は、温室効果ガス排出量の削減へ向けた取組みとして支援いたします。